

あすなろ通信

No.199
2019-10



発行 高松あすなろの会
〒761-8081
香川県高松市成合町 559-15
<http://takamatsu-asunaro.org/>



フリーダイヤル サンキュー あすなろ
0120-39-0476

TEL 087-897-3211
FAX 087-885-2390
mail tu@tasnr.org

生活再建セミナー

「困りごと、こんなふうには解決しました」

みんなで語ろうお困りごと

- ・働き方・地域・居場所・生活・住宅
- ・子育て・教育・障害・高齢・暴力
- ・借金・依存症・税金・医療・こころ

などなど悩むだけじゃ変わらないから苦しいこころの

お困りごとを吐出してみんなで考えませんか？

とき 10月15日(火) 19時から

ところ 高松あすなろの会 事務所

当会からの再度のお願い

あすなろ通信に同封の「銀行カードローン法規制を求める請願書」の署名にご協力をお願い致します。ご面倒をおかけいたしますが、郵送、FAX、事務所持参でお願い致します。

会費納入のお願い

☆当会の運営は、皆様の会費や寄付金(カンパ)で支えられています。

会費未納の方は納入をお願いします。カンパも宜しくお願い致します。

郵便局 01610-4-31210 口座名「あすなろの会」

百十四銀行 東支店 (普) 0234943 口座名「あすなろの会」

ギャンブルを辞め続けるための金銭管理 その2

オ 収入はすべて振込にして、本人が通帳やカードをもたない

職場によっては給料を現金で支給するところもあるかと思いますが（ボーナスだけ現金という職場もあります）、可能な限り振込にしてもらうように職場にお願いしてください。それができない場合は、給与明細と現金を照らし合わせる必要があります。「給与明細をなくした」と嘘をついて数万円抜いてギャンブル資金にすることはよくあることです。ごまかしても手が込んでくると給与明細を偽装することすらあります。ギャンブル脳はこうやって資金調達のためにフル稼働します。「ごまかせそうだな」と思ったとたん働き始めますので、「ごまかせない」環境が大事です。

カ 家庭での現金や通帳の管理を厳重にする

ギャンブル資金が底をつくと自分の物売って現金を得ようとしてします。その次は家の中の金目のものを売ったり、家族のお金を黙って持って行きます。知らない間に家族のキャッシュカードがなくなっていて、通帳を記帳したときに引き出されていたのが分かったとか、大事にしていた指輪がいつの間になくなって質屋入りしていたという話はよくあることです。ギャンブルしたくなれば家探ししてまで現金や金目のものを探すというのが借金を始めたギャンブラーの行動特性です。そこまでしてまでしてしまうのです。子どもの貯金箱もアブナイです。これを防ぐ必要があります。家族は厳重にお金や財産を管理してください。誇張でなく、金庫に保管することも考えるべきです。

キ 現金を扱う仕事についている場合は横領を予防する

サラ金などで借金を始めて返済ができなくなると、会社のお金などを流用することがあります。これは決して大げさに問題を見ているわけではありません。借金と嘘が行き詰った時に、やり始めると見つかるまで続けてしまうことが多いのです。集金したお金を一時自分の借金の返済に回し、給料日に補てんするなどの行為が一度始まると、それを止めることが困難になり、エスカレートしていきます。仕事上流用ができる可能性があれば、あらかじめ予防することを考えましょう。上司に事情を話してお金を扱わない部署に異動させてもらう、一人で現金を扱わないように同僚に協力してもらう、現金を手にしたらすぐに銀行に入れるか職場の会計に渡す（この方法は最も危険ですが、ほかにとる方法がなければ少なくともそうしたほうがよいでしょう）などの方法があります。

ク 急に手にする現金などに注意する

出張した時に一時立替えていたお金が戻ってきた、年度末調整で現金が渡された、両親が留守をしているときに両親のキャッシュカードが届いた、同僚に貸して忘れていたお金を急に戻してくれたなどなど、予想していない時の現金は特に危険です。ギャンブル脳に対するブレーキは不意打ちに弱いのです。予期していれば対応できても、急のことには対応できず、ギャンブル脳が賦活することが多いです。その時に防げるのが理想ですが、現実はなかなかそうはいかないことが多いです。ですので、そこから嘘・ごまかしが広がらないようにするためにここで説明している金銭管理を毎日丁寧にやっていってください。そうすれば、なにかあっても早い段階で発見できます。

ケ これからのことを徹底する

面倒くさくなって、「ちょっとくらい大丈夫だろう」は禁物です。ここまでやらないとダメなの？とお思いになるでしょう。が、ギャンブル問題の解決のためにはここまでやらなければだめなのです。

借金返済のために銀行へ振込みに一人で行く途中や、車のガソリンを入れにガソリン代を持って一人で行く途中、病院や歯医者へ病院代を持って一人で行く途中にパチンコ店に寄ってしまう例は無数にあります。現金を持つだけでギャンブルの衝動が動き始めます。「最初の数回は一人で現金を持って行ってもギャンブルに走らなかったから大丈夫だろう」と考えるのは危険です。現金を持つことで刺激を受け、それが何度か重なり、たまたま何か他の刺激が加わった時に、ギャンブルの衝動が勝ってしまい、ギャンブルに走ってしまうということが初期にはよく起きる現象です。金銭管理はやり始めたら気を抜かないようにすることが基本です。

⑤スリップや再発を防ぐために気を付けておきたい事

ちょっとしたきっかけでギャンブルをしてしまうことを「スリップ」と言います。そこからまた嘘・ごまかしが始まり、再びギャンブル資金のための金策が始まると本格的な「再発」です。スリップを防ぐことと、スリップした時にすぐに修正することが今後大事な課題になります。スリップを防ぐために一つ知っておいてほしいことがあります。金銭管理を続ける時によく起きる『本人と家族の気持ちのズレ』のことです。

毎日のコインの用意と受け渡しは淡々で行うことが秘訣です。この時にギャンブルしてほしくないがために「もう嘘はつかないでよ」とか「もうごまかさないうでよ」という苦言を呈するには逆効果だということを理解してください。

(続く)

ご案内(問い合わせは事務局まで)

第 39 回全国クレサラ・生活再建問題被害者交流集会イン埼玉

見捨てるな、孤立させるな、よりそってともに生きよう

～暮らしとこころの総合相談会を全国に～

11月2日(土)12:30～17:50 埼玉県県民活動総合センターにて

分科会一覧

- 1「子ども食堂」
- 2「奨学金 借りるとき返すときのポイント」
- 3「外国人問題」
- 4「反貧困の地方財政～自己責任社会を地域から転換しよう！」
- 5「非正規労働者の権利実現」
- 6「被害者の会の火を消すな！」
- 7「生活弱者の住み続ける権利」
- 8「クレジット被害対策」

・参加費 一般 3000円 弁護士・司法書士 9000円

第 10 回東アジア金融被害者交流集会 in 秋田

11月9日(土)9時30分～18時

場所 公立大学法人 国際教養大学 Suda Hall(秋田市内)

参加費 3000円

基調報告「東アジアにみる多重債務対策の展開」

セッション1

「多重債務関連 10年の到達点と残された課題、新たな問題」

セッション2

「各国の生活保護制度と運用の状況」

特別報告・被害体験報告等

「日本にカジノ問題について」

セッション3

「各国の多重債務者・生活困窮者への自立支援、連携と協働」